

〈東文研・ASNET共催セミナー〉

# バイリンガル児童のことは

ウルドゥー語引用のリアル

*Quoting in Urdu: Bilingual conversation of Pakistani children in Japan*

二つの言語が使える会話では、何がきっかけとなって言語の切り替えが起こるのだろうか。

関東首都圏のとあるモスク教室に集う在日パキスタン人バイリンガル児童らは、日本語を使用することが圧倒的に多い。しかし、ときにウルドゥー語を交えることがある。



その一例が、引用(伝聞)である。ウルドゥー語による引用は、会話の流れにおいて特別な効果があるだけでなく、バイリンガル児童らの仲間同士のヨコの関係、そして親世代とのタテの関係を再確認するプロセスでもある。本発表では、発話ひとつひとつのつながりの分析を通して、ことばの使用を通じた移民児童の生活世界の理解を試みる。

◆ 日 時 : 2014年 10月 30日 (木) 17:00-18:00

◆ 報告者 : 山下里香 氏 (日本学術振興会 特別研究員)

◆ コメント : 名和克郎 氏 (東京大学 東洋文化研究所 教授)

◆ 会 場 : 東京大学 本郷キャンパス内 東洋文化研究所 1F ロビー

※ 報告は日本語で行われます。

## 東文研・ASNET共催セミナー

東洋文化研究所とASNETは毎週木曜日の夕方にセミナーを開催しています。どなたでもご参加頂けます。皆様のお越しをお待ちしております。詳しくはこちら: <http://www.asnet.u-tokyo.ac.jp/>

東大ASNET

検索



東京大学

日本・アジアに関する教育研究ネットワーク

Network for Education and Research on Asia

